



広報

伊豆

IZU
PUBLIC
INFORMATION

4

2017
No.157

TOKYO 2020
TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES
HOST VENUE



本気の仕事を探しに、中伊豆で木工作家になる。

今回は、中伊豆在住で木工作家の菊池奈美さんにお話を伺いました。

●伊豆市にきたきっかけは？

東京生まれの埼玉育ちで、高校卒業後は紡績会社勤め、その後トラック運転手をしていました。そして、ニュージラントでワーキングホリデーを経験し、小笠原や北海道に住んでみたり、車で日本を一周してみたりと、放浪の生活を続けていました。どの仕事も心向くまま楽しくやってきましたが、どことなく違和感を感じていました。本気で心からやりたいことをやろうと、徹底的に自分と向き合いました。その時、木工職人募集の広告を見つけ、即決で伊豆に移住を決めました。

●伊豆市に来てどんな活動を？

移住してすぐ「これやってみたい」と言われ、木工を始めて、しゃもじ、料理ヘラなどを作り始めました。私が勤め始めた職場は、職員が作ったものを売って、その売り上げで運営していたので、商品化さ

れるのはあつという間でした。物を作り上げていくという工程も、新しいことを吸収していくのも楽しかったです。しかし、職場の趣旨が「間伐材を有効利用しよう」というものだったので、実際に器として有効活用できる量は少なく、理想と現実の違いに悩んだ時もありました。しかし、活動することして、間伐材が道具になることや山森が人の手を必要としていることを知るきっかけになることも大事だと思つようになりました。

●木工の魅力・こだわりは？

自分が作った作品を見たお客さんが「使いやすいね」「やっぱり木のものはいいね」と言ってくれて、嬉しかった。次の作品を作る意欲にもつながります。私は「作品のために木を切らない」と決めていて、また使う木も地元の木を使うようにしています。どこかで木を切ったよ、と聞けばもらいにいきます。木によって扱いやすかったり、難しかったり、に

おいも色々あるので面白いです。私は木目が見えるほうが好きなので、仕上げに色は付けない、というのも今はこだわっているポイントです。



きくち なみ 菊池 奈美さん

●伊豆市の印象とこれからは？

中伊豆はとても住みやすいです。私にとっては不満も不足もありません。アクセスも良く最近では移住希望者の声を多く聞きます。田舎すぎず、適度に便利なのも人気のポイントのようです。移住して約9年、近所の人やたくさんの人たちの親切に助けられて今の暮らしがあります。私がしてもらったように、縁ある人たちをできる限り手助けしていこうと思います。

木だけではなく『活かす』ことができた時に喜びを感じます。誰かにとって不要なモノ・ゴミでも、誰かにとって必要なモノは宝物になります。どんなものでも活かせるモノなら捨てずに縁をつなげていきたいと思っています。

キナ ウッド キッチン スタイル
kina[wood kitchen style]

住所／伊豆市城 22
Instagram / @wkskina
Facebook ページ

kina[wood kitchen style]

問合せ ☎090(8174)5637



地元の木を使った温かみのある作品。箸置き、コースター、器などを製作(写真①)、木の材質を確認する菊池さん(写真②)、器を作るときの様子。とても繊細な作業(写真③)、愛犬と店内の作品を見渡す。同じ工房でほかにも作家さんがいるので一緒に作品を展示している(写真④)、広報伊豆 1月号で登場した「てるてる農園」で新たな移住希望者と伊豆について語りあう(写真⑤)

1 人権擁護活動で市内3名が表彰！

人権ポスター、人権作文の表彰

沼津人権擁護委員協議会大会の平成28年度小学生人権ポスターコンテストで、兵庫珠紀さん(修善寺南小学校)、山田真愛さん(中伊豆小学校)が、第36回全国中学生人権作文コンテスト静岡県大会で堀江結衣さん(天城中学校)が入賞しました。人権擁護委員が各校に訪問し、受賞者へ表彰状や記念品を贈呈しました。受賞作品は作品集に掲載されます。



▲兵庫珠紀さん(左)、山田真愛(中央)さん、堀江結衣(右)さん

2 ママの力でもっと子育てしやすいまちに！

子育てママスタッフ始動！

2月21日(火)、生きいきプラザで『伊豆市子育てママスタッフ』の第1回ミーティングが開催されました。これは子育てをよりしやすく、より楽しくなるよう、市内在住のママたちの力を借りて、伊豆市の子育てを盛り上げていきたい、という考えから始まったものです。今回は21人のスタッフが参加し、子育てママならではのたくさんのアイデアを出しあいました。



▲子どもたちのにぎやかな声の中、話し合うママたち

3 日本を代表する絶景写真で歓迎！

富士山の日特大パネル設置！

2月23日(木)『富士山の日』に、伊豆箱根鉄道と市の共同企画として、達磨山から撮影した富士山の特大パネルを修善寺駅構内に設置しお披露目しました。1939年のニューヨーク万国博覧会に日本政府が出展したモノクロ写真を再現したパネルと、ほぼ同じアングルで撮影した現在のカラー写真を展示し、観光客など修善寺駅の利用者を出迎えます。



▲縦1.3メートル、横5メートルの特大パネルを設置

4 市から自衛隊員を志す若者へエールを！

自衛隊入隊予定者激励会

3月6日(月)、生きいきプラザで『伊豆市自衛隊入隊予定者激励会』が開催されました。陸上自衛隊富士学校音楽隊による演奏や陸・海・空それぞれの現役自衛官によるパネルディスカッションなどが行なわれました。入隊予定者の浅田海都さんは「早く日本に貢献できるよう頑張ります」と決意の言葉を述べました。

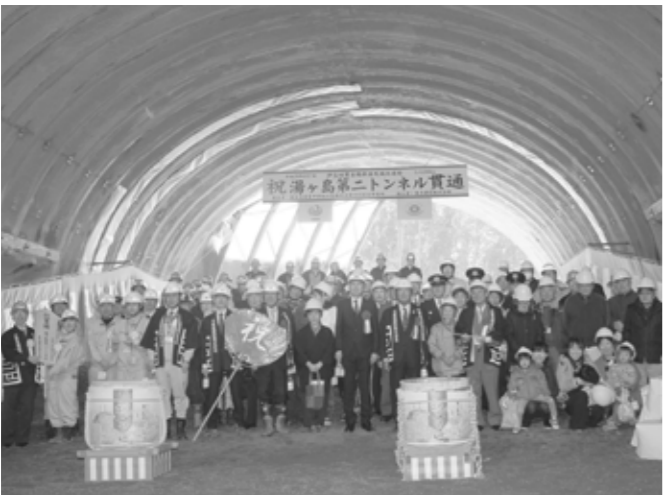


▲入隊予定の浅田海都さんと家族、関係者で記念撮影

5 伊豆半島をつなぐ新たな道、着々と！

湯ヶ島第2トンネル貫通式

3月7日(火)、伊豆縦貫道天城北道路の『湯ヶ島第2トンネル』の貫通式が開催されました。国土交通省沼津河川国道事務所や関係機関、市や地元住民など関係者100人が出席し、無事に貫通したことを祝いました。菊地市長は、「引き続き無事故で、一日も早い開通を願っています」と話し、平成30年度開通を目指す天城北道路への期待を膨らせました。



▲無事故での貫通を祝い、関係者で記念撮影

6 東京2020大会へのあゆみ。

ベロドロームウォーキング

3月11日(土)、げんきプロジェクトの一環で東京2020大会自転車競技(トラック・レース)の会場である伊豆ベロドロームでトラックを歩く体験ができる『ベロドロームウォーキング』が開催されました。約160人の参加者は、ウォーキングや自転車の走行体験、ノルディックウォーキングを楽しみ健康や自転車に関するブースでのさまざまな体験で盛り上がりました。



▲トラックでウォーキングを楽しむ参加者

市長施政方針

第1回伊豆市議会定例会にて菊地市長が施政方針を述べました。ここではその内容をお伝えします。

教育・人材育成は伊豆市の未来にとって最も大切な投資 今こそ『米百俵』の精神を

新市建設、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会自転車競技伊豆開催。伊豆縦貫自動車道事業。今、伊豆市は歴史的な局面に_____。

問合せ 秘書室 ☎ 0558 (72) 1187

1. 新市建設

(1) 文教ガーデンシティの

位置づけと充実・修正の可能性

平成16年4月、4町は新たに伊豆市として発展を目指す決心をしました。新市建設事業の締め切りが平成31年度末に迫り、これからの3年間が新市建設の総仕上げになります。これまで新火葬場建設、修善寺駅周辺整備、新し尿処理施設建設など老朽化した社会インフラの建て替えや光ファイバー網整

備に着手し、新年度予算には未来に向けての投資事業が並んでいます。平成27年に策定した第2次総合計画では、目指すまちのテーマとしてよ

り戦略的に「自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満ちた『伊豆半島の新基軸』・伊豆市」を掲げました。これは、日本全体が人口減少・縮小型の社会に変化する中で、伊豆市が伊豆縦貫自動車道の整備進捗によって伊豆半島の交通要衝に位置するという立地特性を生かし、観光を基盤産業として雇用と活力を維持し、ここに住む誰

もが社会に参画できるという将来像を描いたものです。『めざすまちのイメージ』として

・まちの『形』
ネットワーク型コンパクトタウン

・まちの『色』
風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市

・まちの『力』
地域への愛着や誇りを基調とした多様な主体による協働と連携
これらを実現するための5つの重点目標として

○重点目標1 『魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保』

○重点目標2 『安全で心地よい生活環境の創出』

○重点目標3 『産業力の強化』

○重点目標4 『まちへの誇りの醸成とブランド力の向上』

○重点目標5 『少子化対策と次代を担う人材の育成』

さらに、重点目標1を実現する政策として

○政策1 『機能的で魅力あるコンパクトタウンの形成』

○政策2 『まちの骨格となる総合的な交通環境の創出』

そして、政策1を推進する具体的施策

として、重点目標1を実現する政策として

○政策1 『機能的で魅力あるコンパクトタウンの形成』

○政策2 『まちの骨格となる総合的な交通環境の創出』

そして、政策1を推進する具体的施策

また、市有施設全体に係る総合施設管理計画は、本年度中に策定し、平成29年度からは施設の再編成について検討を進める予定です。

また、市有施設全体に係る総合施設管理計画は、本年度中に策定し、平成29年度からは施設の再編成について検討を進める予定です。

(3) 天城湯ケ島IC(仮称)

周辺整備

施策3 『地域振興拠点の整備』の一環として、天城湯ケ島ICに隣接して道の駅を整備する方向で検討しています。今から2年を要せず、天城北道路とこれに接続する国道136号線改良工事が完了します。これにより月ヶ瀬のインターから土肥までは約20分となります。

平成27年7月に地方創生総合戦略策定の一環として開催した第1回ワークショップから議論を重ね、平成28年3月7日に天城湯ケ島IC(仮称)周辺構想検討協議会から『天城湯ケ島IC(仮称)周辺将来ビジョン』に係る中間報告をいただきました。これを踏まえて、数多くの意見交換会、業務調

として

○施策1 『賑わいと回遊性のある中心市街地づくり』

○施策2 『文教ガーデンシティの創生』

○施策3 『地域振興拠点の整備』

○施策4 『公共施設の最適化と機能強化』を定めました。

文教ガーデンシティ構想が目指す姿は、「緑豊かな環境の中に教育施設や保育施設を整備し、自然体験、語らい広場など、地域との交流が活発な教育・文化の香りが漂う、防災機能を備えた質の高い優良な田園住宅地を整備すること。それによって本市のブランドや『ゆとりと潤いのある暮らし』を象徴するシンボルにすること」です。このように体系的な計画に基づいて事業を進めてきましたが、2つの大きな環境変化が起こりました。

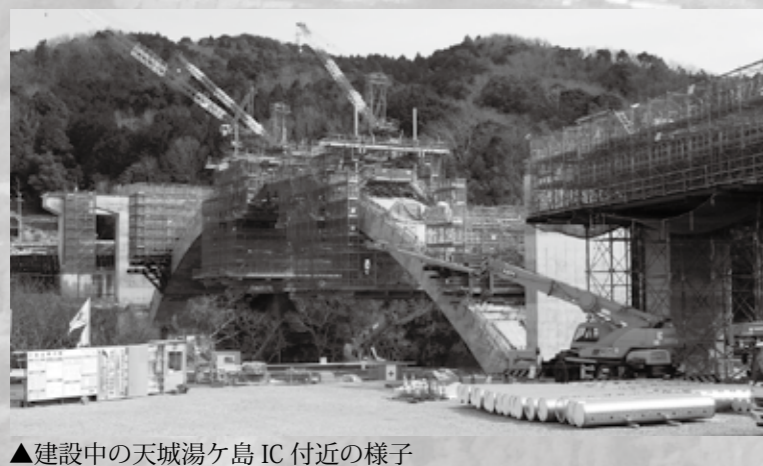
1つ目は、住宅地部分への中伊豆温泉病院移転の可能性です。文教ガーデンシティは重点目標1の『魅力あふれる拠点の創造』を実現するための施策であり、修善寺駅から約1キロメートル圏内にある中学校、こども園、公園そして病院が集約されたエリアは伊豆市にとって『魅力あふれる拠点』であることに変わりはありません。住宅地整備部分については計画当初から合併

整備部分については計画当初から合併

整備部分については計画当初から合併

整備部分については計画当初から合併

整備部分については計画当初から合併



▲建設中の天城湯ケ島IC付近の様子

特別償を想定していないので、スケジュールへの影響はないものと考えています。むしろ、今後高齢化が急速に進む伊豆市にとって病院は重要な施設であり、市の中心部に所在することは望ましい環境であるとも考えられます。

現在、県に採択されている内陸フロントリア事業は「緑豊かな暮らしと教育の空間『文教ガーデンシティ』推進区域」と定義されていますが、今後、県とも協議しこのコンセプトに医療の要素を加え、都市機能として拡充する方向で検討することが可能になるものと考えます。その際は、病院の移転により防災機能や市民生活の安全・安心面も一層強化される方向で再検討します。

2つ目の環境変化は、都市計画の見直しです。文教ガーデンシティ構想の検討に着手した当時、都市計画の見直しは大変厳しい状況でした。しかし、土地の利用に関しては「場所が良い田んぼについては、住宅地や産業振興のために活用できないか」という多くの声もありました。そこで、中学校の統合という大きな事業を進めるに際し、市街地調整区域の農地を転用して新たな中心市街地を形成するという現在の構想を固めるに至りました。県も伊豆

2. 地域医療の確保

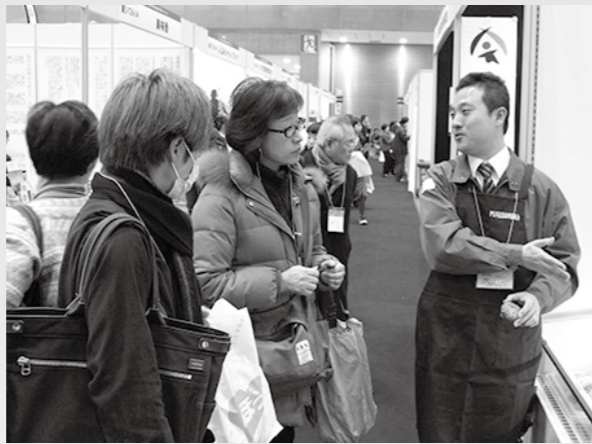
伊豆赤十字病院においては、医師不足による厳しい状況が続いています。県にも伊豆赤十字病院の重要性は十分ご理解いただいております、この4月以降も内科医の派遣が継続されるものと期待しています。

また、伊豆保健医療センターにおいてもあり方検討会を設置し、2月末日の理事会に報告書が提出されるものと聞いており将来動向が大変気になるところです。

田方医療圏では、伊豆赤十字病院と伊豆保健医療センターが救急医療の病院群輪番制病院に指定されており、今後も救急医療体制を維持していただけるよう県および関係機関に強く求めていきます。

中伊豆温泉病院は、伊豆赤十字病院、伊豆保健医療センターとともに災害医療の救護病院に指定されています。新年度も引き続き伊豆赤十字病院、中伊豆温泉病院に対する運営支援は継続しますが、地域医療のあり方について、議会にお願いしたい論点が2つあります。

1つ目は、文教ガーデンシティ構



▲見本市で市の特産品をPR（伊豆市産業振興協議会）

アーなど時代が要請するニーズを着実に把握し、総合産業としての観光を発展させていきます。

5. 東京2020大会

東京2020大会自転車競技伊豆開催が決定したものの、会場整備の役割分担、選手村の指定など一切進んでいません。開催地として一日も早く具体的な協議に入ることを望むものですが、まずは市独自で実施できる準備を着実に進めていきます。

ソフト事業として、国際交流員1人を雇用するほか、本年度に着手した

想エリア内にて検討されている移転先について、受け入れることの可否です。市民の皆さんは中伊豆温泉病院が市内に留まっていたかどうかを強く望んでいるものと判断されます。行政として厚生連に提案できる場所は、ほかにありません。遅くとも6月議会までには議会のご意志も確認させていただきたく思います。

2つ目は、中伊豆温泉病院受け入れの条件です。現時点では、「日向に移転することで具体的に検討する」に留まっています。施設配置や交通状況などを総合的に判断して日向への移転が可能となった場合、具体的な条件協議に入る必要があるものと思われま。市長として、議会での承認が得られない条件を協議することはできません。財政支援の上限や方法など、枠組み設定だけでもご議論願います。

3. 教育・子育て支援

(1) こども医療費補助の拡充

こども医療費の拡充について、本年4月から中学校3年生までの医療費を無料化します。これまでも、小中学生の通学費全額補助、高校生通学費の一部補助、保育料について第2子は半額、

ボランティアの育成を進め、さらに機運醸成のためのグッズやパンフレットを作成します。

ハード事業として大会会場である日本サイクルスポーツセンターへのアクセス道路改良のため、大野地区や駅前地区の市道を改良します。



▲ボランティア研修の様子



第3子からは全額補助、妊娠22週目での出産準備手当などさまざまな子育て支援策を実現してきました。

(2) 幼児教育

この4月から社会福祉法人春風会によるなかいず認定こども園の運営が始まります。あらためて、民営と公営のこども園の相互連携および教育委員会との緊密な連携について強化し、休日保育も始めます。



▲4月に開園する『なかいず認定こども園』

6. 財政見直し

現在、伊豆市は歴史的な場面に直面しており、新市建設は、現伊豆市が存続する限り1回きりの事業です。都市開発であるオリンピック・パラリンピックが、人口3万人の伊豆市に再度やってくる可能性は極めて小さい、あるいは数百年に1度の天恵に違いありません。また、伊豆縦貫自動車道も100年に1度あるかないかの大事業です。

約100億円にのぼる文教ガーデンシティ事業を実施しても、財政破たん危険水域に入ることはありま。むしろ、老朽化した施設を数多く残すことにこそ、目には入りにくい危険が潜みます。新市建設の総仕上げに合併特例債を充てることにより、初期投資約10億円、返済含む総額約10億円の市民負担で農地12ヘクタールの開発による未来投資を行なうことが可能となります。過度に農地転用を支持するものではありませんが、伊豆市が生き残るために、立地条件の良い土地の活用をぜひお認めいただきたいと思

私たちは、重複しかつ老朽化した施

文教ガーデンシティ構想における新こども園は公設公営の方向で計画しています。新こども園には療育支援の機能も併設するよう計画中であり、幼児教育のさらなる充実にも努めていきます。

4. 産業振興

本年4月から、滞在型リゾート伊豆市を目指して伊豆市産業振興協議会を法人化し、伊豆市物産のブランド化、情報発信、観光プロモーション事業を委託します。伊豆市産業部、観光協会、商工会、JA伊豆の国が共同連携して事業を進めることにより、産業振興における相乗効果を期待し、観光客をマーカーとして活用できる伊豆市の優位性を最大限発揮できることを目的としています。

伊豆市の産業構造を見ますと、全体で約1千億円の経済活動のうち、概ね3分の1をサービス業が占めています。年々減少する市内人口だけでは事業所の維持が困難であり、国が力強く押し進めているデジタル・ジャパンの成果を適切に取り込む必要があります。宿泊施設や飲食店の振興にとどまらず、アウトドアスポーツや体験型ツ

設の整理など行財政改革の必要性を市民の皆さんに引き続き理解していただきつつ、真に必要な可能性のある将来投資は勇気を持って進めていきたいと考えています。その中でも、教育・人材育成は最も大切な投資であり、今こそ『米百俵』の精神を発揮すべきときであると確信しています。

※一部内容を要約しています。
※施政方針全文は市ホームページ『市長の部屋』コーナーからご覧いただけます。

伊豆市議会に関する情報は、市ホームページ『議会』コーナーからご覧いただけます。

<ご覧いただける内容>

- 定例会録画配信
- 一般質問録画配信
- 一般質問の通告一覧
- 議決結果 など

協議会の主な活動

アクティビティの拡充

- ・観光関連企業との連携
- ・アクティビティによる誘客のための環境整備の調査
- ・誘客プロモーション

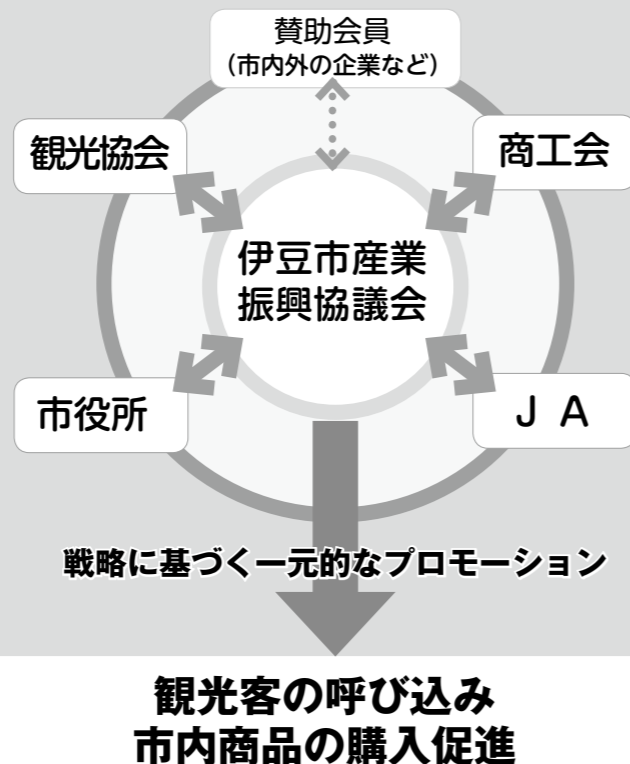
伊豆市の食の発信

- ・ブランド開発
- ・販路拡大
- ・食と観光の連携プロモーション

その他

- ・人材育成
- ・目標設定と達成度合い（KPI）の設定と管理

協議会（DMO）のイメージ図



▲2月8日(水)～10日(金) 東京ビッグサイトで開催された『グルメ&ダイニングスタイルショー春2017』に出展し、集まったパイヤーに特産品のワサビ、シイタケをPRしました。

『観光文化環境都市』を目指して 観光で伊豆市をつなぐ

問合せ 伊豆市産業振興協議会 ☎ 0558(72)7007

平成28年4月に誕生した『伊豆市産業振興協議会』。これまで任意団体として活動してきましたが、本年4月に正式に法人化し『一般社団法人 伊豆市産業振興協議会』としてスタートをきります。今回、この協議会がどんな活動をするのかをご紹介します。

■連携する

（一社）伊豆市産業振興協議会（以下、協議会）は、伊豆市商工会、（一社）伊豆市観光協会、伊豆の国農業協同組合（JA伊豆の国）、伊豆市役所で組織する団体です。それぞれが集まり、1つになることで『伊豆市全体が稼ぐ』活動を行ないます。

これまでは、それぞれの団体の連携が取れていないため、せっかく良い事業でも予算や制度などのしがらみでできなかったり、反対に同じような事業を各団体が別々に行なうことで効果が薄くなったりするような問題がありました。

そこで、こういった事業をまとめ、総合的に伊豆市をプロモーションしていく団体として誕生しました。

■具体的な活動

本年度、協議会では、市外の人をターゲットに『伊豆市に観光客を呼び込む』活動と『伊豆市のもを売りに売り出す』活動を行なう予定です。

特に、伊豆市の認知度を向上させる観光や食のプロモーションに力を入れていきます。また、目標設定と達成度合い（KPI）の管理を行ないます。目標といっても、企画や実行、反省、改善（PDCA）などに使うことができる効果的な目標設定は難しく、観光交流客数や商品の売上など、さまざま指標を検討していきます。

■終わりに

これまでの観光は、旅行代理店など都市部の企業やマスメディアによって発信されてきました。しかし、旅行スタイルの変化やメディアの多様化などによって、『地元発信』の旅行『着地型観光』が注目されています。伊豆市から伊豆市の魅力を全国に発信していきます。

■DMOとJICA

全国に名をとどろかす名湯や名所、グルメのある伊豆市の主幹産業は『観光』。協議会も『滞在型リゾート伊豆市を目指して』をメインテーマに『観光』を柱に据えた活動を行ないます。観光産業といってもさまざまで、市や観光協会、旅館・ホテル、観光施設はもちろんですが、飲食店や小売店といった商工業、農家といった農林漁業など、地域の皆さんが関わっています。

こういった関係者を巻き込み地域ぐるみで『観光』を推進する組織を『DMO』としています。これは観光庁が推進している政策で、協議会は、昨年4月に県内で初めて『地域DMO』の候補法人に登録されました。『DMO』の活動は、大きく分けて2つ『マーケティング』と『マネジメント』です。伊豆市にどういった魅力があるか分析し、どういった人をターゲットとし、何を売り込むか（マーケティング）、来ていただくお客様にどう楽しんでもらうか、各施設や団体がどう連携するか（マネジメント）を行ないます。

その2 1人1人に寄り添った心のもったサポート体制

顔がつながるサポート

伊豆市では、細やかな健診や健康相談などを通して、保健師とママ、子どもの顔がつながるよう心掛けています。一人ひとりの子どもとパパ・ママ、ご家族にあった子育ての方法を一緒に考えていきます。ママたちの笑顔は、子どもたちの元気の源！ママたちの気持ちに寄り添います。

連携したサポートシステム

子ども自身の困り感に気付いた時には、専門家（医師、臨床心理士、言語聴覚士など）へ相談をすることができます。認定こども園、小・中学校、こども課、学校教育課、社会福祉課が連携をとりあって、子どもと家庭をサポートをするシステムが稼働しています。

「この時、この場、この人だけに」主役は子どもです。私たちも心を込めてサポートしていきます。



こども課保健師

お子さんのことや家庭のことで困ったり悩んだりした時には、お気軽に私たちに声を掛けてくださいね！



家庭児童相談室

その3 豊かな環境と地域の温かさ

美しい自然

美しい山・川・海に囲まれた環境で、子どもたちは自然と触れ合いながらのびのびと過ごすことができます。



▲土肥の海で遊ぶ子どもたち

いっぱい遊ぶぞー！

地域の見守り

民生委員をはじめ、近所のおじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちの成長を喜び、見守っています。子どもたちは、温かく見守られながら心豊かに育つことができます。



NEW

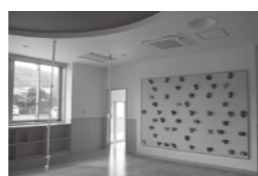
なかいず認定こども園開園

4月1日（土）に中伊豆地区のさくらこども園（公立）と橘保育園（公立）を統合し、新しく『なかいず認定こども園（私立）』が開園します。社会福祉法人春風会により運営されます。

地域に支えられ、連携し、『地域で育つ子どもたち』を目指します。



（左上）新しい園舎（右上）園庭にある遊具（右下）異年齢児が体を動かしたり、本を読んだりしながら交流できる『なかよしひろば』



サポート充実 /

子育てするなら伊豆市！

ずっと安心
ずっとあったか

子どもたちの幸せを第一に考え、みんなで支え、安心して楽しく子育てができるまちを目指しています。『このまちで子どもを育てること』その魅力を見つめてみませんか？ **問合せ** こども課 ☎0558 (72) 9864

伊豆市の子育てここがいい！

ほかの市町に負けない伊豆市で子育てするメリットを3つ紹介します。

その1 充実の支援制度

こども医療費無料

NEW

これまで通院1回500円（4回まで）などの自己負担がありましたが、4月1日（土）の診療分から保険診療分の医療費が無料になります。対象はこれまで通り、中学校卒業までです。※医療費はすべて市民の皆さんの税金から負担されます。適正利用を心掛けましょう。

出産準備手当

赤ちゃん1人につき40,000円を支給。赤ちゃんの身の回り品の準備、妊婦健診の交通費などの負担を軽減するため、支給しています。近隣で第1子から手当てを支給している市町は少ないです！

ほかにこんな手当・助成があります。

○チャイルドシート購入補助

チャイルドシートを購入した場合、購入金額の一部を申請により補助します。

○不妊・不育症治療医療費助成

静岡県の実施する『特定不妊治療費助成制度』と合わせて、妊娠を望むご夫婦をサポートしていきます。

上記以外にも手当・助成事業があります。詳細は、伊豆市ホームページの『子育て情報』をご覧ください。

14ページから15ページで妊娠から子育てまでの支援イメージをご紹介します。

休日保育

NEW

昨年度から開始した祝日保育に加え、4月から日曜日の保育も実施します。休日も仕事のため家庭で保育できないお子さんをお預かりし、子育てと仕事の両立を支援します。

実施園／修善寺東こども園、土肥こども園

対象／満1歳以上で、保育園またはこども園の保育部に在籍している園児

利用料／無料

※通園している園でお申し込みください。

※日曜日に利用する場合は子どもの休息のために前の週に代休をとっていただきます。

2人目、3人目の保育料減免

保育料が、2人目は半額、3人目以降は無料になります。第1子の年齢制限はありませんので歳の離れたお子さんのいるご家庭でも減免対象になります。

保育料減免制度があって助かっています！

中伊豆地区にお住まいの伊東さん、大野さん家族



父親も参加できる教室があるのは初めて知りました。一緒に子育てを楽しみたいです！



子どもの健診や離乳食教室など、こんなにサポートがあるんですね！高校生まで支援があるのは安心です。

私たち夫婦は伊豆市で子育てをしていきたいと思っています



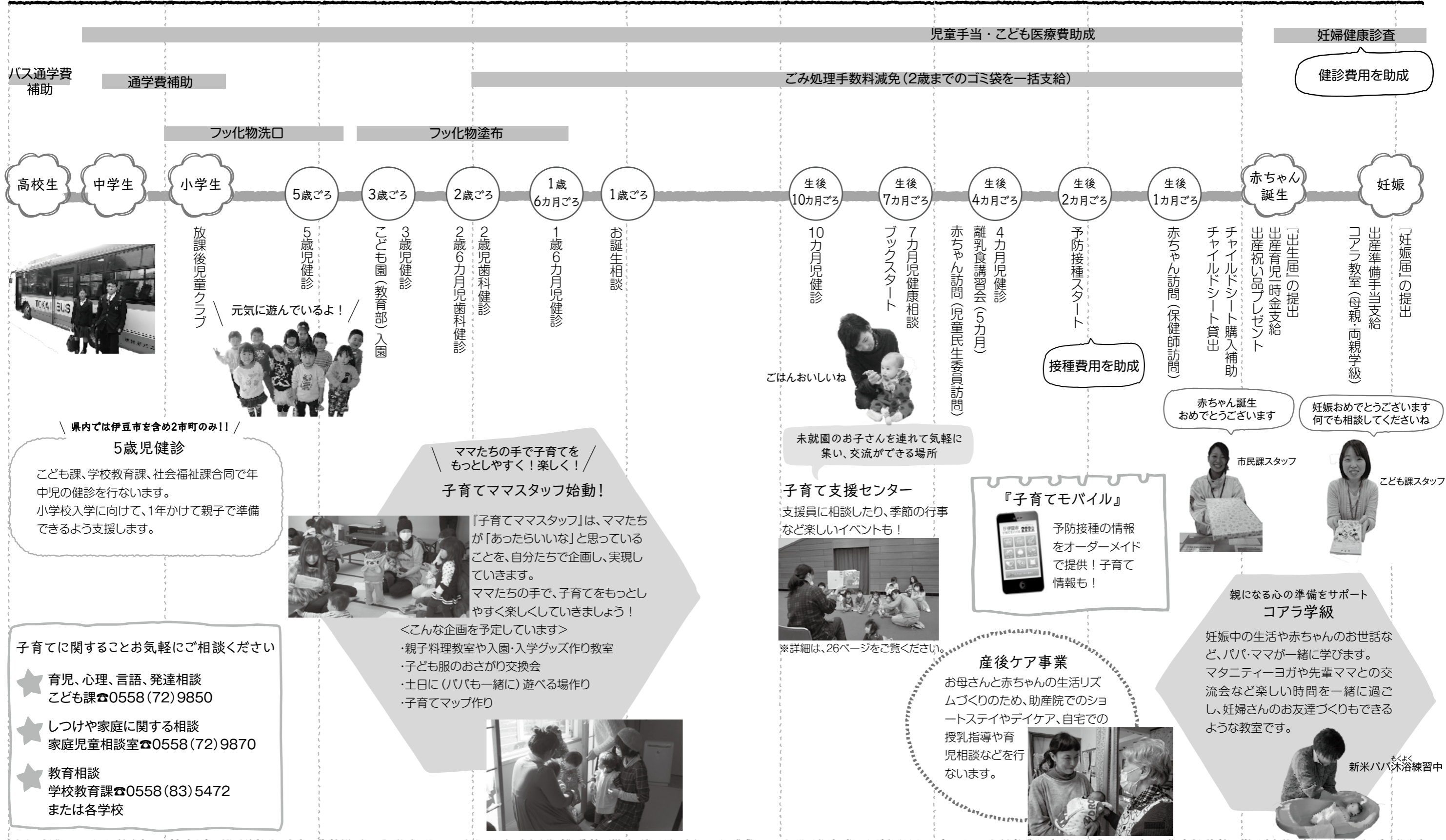
修善寺地区在住
山中さんご夫婦

このまちでどんな風に子どもを育てられるのか気になります！


切れ目のない支援をイメージしよう！

妊娠から子育てまで

では具体的に、どのようなタイミングで支援を受けられるのかその一部をご紹介します。



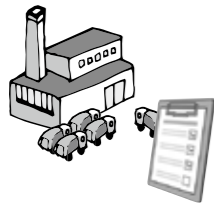
伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合は、平成34年4月稼働を目指して進めている新ごみ処理施設整備の基礎資料とする『新ごみ処理施設基本計画』を策定しましたので、概要をお知らせします。なお、詳しい内容は、伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合ホームページの『新ごみ処理施設基本計画』でご確認いただくようお願いします。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合 



新ごみ処理施設基本計画を策定しました。

■施設整備基本方針



施設を整備する上での基本方針を

- ①長期的に安心、安全で安定稼働する施設
- ②環境保全に限りなく配慮する施設
- ③住民に開かれ、地域に貢献する施設
- ④経済性に優れる施設としました。

■施設規模



83t / 1日

2市のごみ量を基に、施設の稼働日数や災害廃棄物の処理などを考慮して、**83t/日**(41.5t/日を2炉)としました。

■ごみ処理方式



学識経験者が加わった検討委員会での協議結果を踏まえ、『**ストーカ式焼却方式**(※1)』としました。

(※1)可動する階段状の火格子である『ストーカ』の上で、ごみを乾燥→燃焼→完全燃焼の3段階で焼却することで、未燃分を完全になくし、安定した焼却を行なう方法です。

■環境保全



新ごみ処理施設を運営する場合の『**公害防止基準**』などを国や県などの法規制条件や近隣施設で設定している数値を参考に定めました。

■余熱利用



廃熱ボイラから発生する蒸気を施設内で用い、残りの蒸気は発電に利用します。

■事業方式



DBO方式

新ごみ処理施設の事業方式は、検討委員会での協議結果を踏まえ、『**DBO方式**(※2)』で実施することとしました。

(※2)公が民間の意見を聞きながら施設整備し、その後の運営を民間が行なう方式です。

■今後のスケジュール



平成 29 年度

生活環境影響調査の
予測評価結果の報告

事業者募集
： 函書の策定

平成 30 年度

事業者募集および
事業者選定

平成 31 ~ 33 年度

施設設計
・ 建設

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

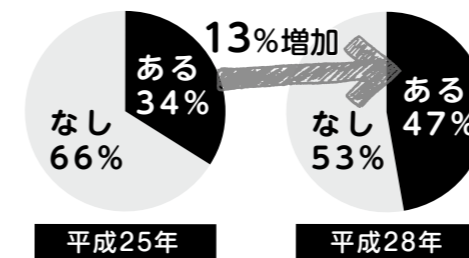
問合せ ☎0558 (88) 4500

健康なまちへ!受動喫煙防止対策が広がっています。

地区保健委員の協力のもと、平成 28 年 9 月に市内の地区公民館などの受動喫煙防止対策実施状況アンケートを行ない、回答のあった 86 地区についてまとめ、平成 25 年 9 月に実施したアンケートと比較しました。



受動喫煙防止対策について話し合いの有無は



公民館
(回答のあった 86 施設)

平成 25 年 34%、平成 28 年は、47%と、13%増加しました。

全館禁煙
広がっています!

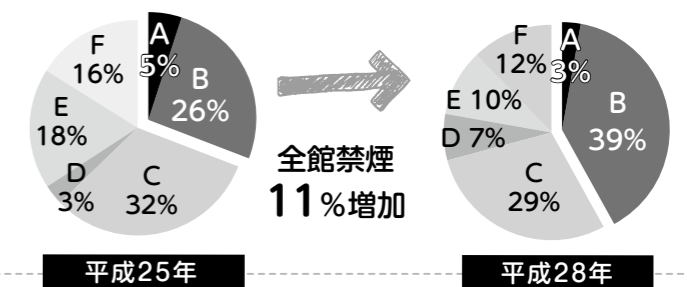
問合せ 健康支援課
☎0558 (72) 9861

- A 敷地内全て禁煙
- B 建物内のみ禁煙
- C 会議中のみ禁煙
- D 喫煙場所を指定(完全分煙：煙の流出がない)
- E 喫煙場所を指定(不完全分煙：煙が漂ってくる)
- F その他

受動喫煙防止対策実施内容

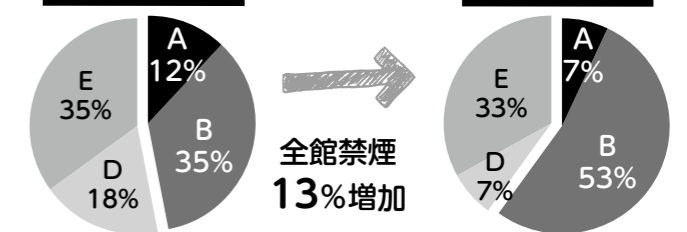
公民館 (回答のあった 86 施設)

敷地内禁煙と建物内禁煙 (A と B) を合わせた割合は、平成 25 年の 31%から、平成 28 年には 42%と、11%増加しました。受動喫煙防止に向けた取り組みが、各地域にも広がっています。



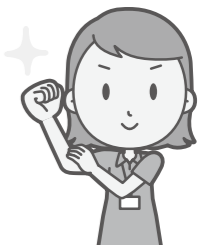
市内公共施設など (18 施設)

敷地内禁煙と建物内禁煙 (A と B) を合わせた割合は、平成 25 年の 47%から、平成 28 年には 60%と 13%増加しました。



公民館および公共施設アンケート内容の中で、「アンケート記入者自身の施設たばこ対策をどうしたいと考えますか」の回答は、全館禁煙が多いが、実際は難しいことがわかります。定期的に地域に向けての啓発が必要だと思えます。

受動喫煙の有害性に関する知識の普及や健康志向の高まりなどから、国民の習慣的喫煙率は減少しています。アンケート結果から受動喫煙防止対策が進んでいることがわかります。今後も東京 2020 大会自転車競技伊豆開催に向けて、公共の場の受動喫煙防止対策を地域の皆さんとともに進めていきたいと思えます。



げんきプロジェクト

減塩のげんき、運動のん、禁煙のきの3本柱を推進し、健康なまちづくりを目指します!

うさぎ薬局修善寺店



伊豆赤十字病院の近くにあるうさぎ薬局修善寺店。広い店内には、豊富にそろえた減塩商品があります。また、健康相談をはじめ、タバコをやめたい人の禁煙サポートに積極的に取り組んでいます。

健康支援課では、げんきプロジェクトの協賛店を募集しています。

ノーミス ノー事故 農作業!



一春の農作業安全運動を実施します

4月1日から5月31日までの2カ月間、県内全域で、春の農作業安全運動が行なわれます。

平成27年の全国の農作業中の死亡事故は、前年より12件減少し338件でしたが、依然として高い水準にあり、県内では7人が亡くなっています。全国の事故のうち農業機械作業による事故が全体の60%以上を占めています。

春は、代掻き、田植など農業機械の利用が多い時期です。基本的な注意事項を確認し、事故の原因を一つ一つ取り除き、農作業事故ゼロを目指しましょう。また、電気柵を設置する場合は、見えやすい場所に危険表示がされているかをもう一度確認しましょう。一人一人の安全意識の向上で事故防止を心掛けましょう。

問合せ 農林水産課 ☎0558 (72) 9892

資源ごみ集団回収団体に奨励金

一活動団体の届け出を受け付けます

市ではごみの減量化とリサイクルを推進するため、地域の奉仕活動団体が行なう資源ごみの集団回収に対し、奨励金を交付しています。申請には活動団体の事前認定が必要となりますので、届出書を環境衛生課まで提出してください(様式は市ホームページからダウンロードまたは環境衛生課に用意してあります)。

対象 町内会、子ども会、老人クラブ、PTA、そのほか地域で奉仕活動をする団体

奨励金 資源ごみ(ダンボール、新聞雑誌、アルミ缶など) 1kgあたり4円

受付期間 4月3日(月)～17日(月)

問合せ 環境衛生課 ☎0558 (72) 9857



『わかふじスポーツ大会』に参加してみませんか?

第18回静岡県障がい者スポーツ大会の参加者を募集します。

とき 8月27日(日)～10月8日(日) **ところ** 草薙総合運動場など **実施競技** ○身体・知的・精神障がい: フライングディスク、陸上競技、アーチェリー、卓球、ポッチャ、水泳、車いすダンス、バレーボール、ボウリング ○知的・精神障がい: ソフトボール ○身体障がい: 電動車椅子サッカー、グランドソフトボール、車椅子バスケットボール、車椅子ツインバスケットボール ○知的障がい: フットベースボール、サッカー、バスケットボール

申込み 4月10日(月)～5月8日(月)までに個人競技は社会福祉課へ、団体競技は(公財)静岡県障害者スポーツ協会へお申し込みください。

問合せ 社会福祉課 ☎0558 (72) 9863

(公財)静岡県障害者スポーツ協会 ☎054 (221) 0062

障がいのある人へ 軽自動車税減免制度のお知らせ

軽自動車税には障がいのある人などを対象に減免制度があります。

減免を受ける場合は申請が必要となりますので忘れずをお願いします。

受付期間 4月18日(火)～5月24日(水) **申請場所** 税務課または各支所 **申請に必要なもの** ①障害者手帳(身体、知的、精神)、戦傷病者手帳など(障害の程度がわかるもの) ②運転免許証 ③印鑑 ④車検証 ⑤納税通知書(5月9日(火)発送) ⑥マイナンバーカードまたは通知カード

※既に自動車税の減免を受けている人は対象外です。その他総合等級による読み替えにより対象となる場合もありますので、詳細はお問い合わせください。

問合せ 税務課 ☎0558 (72) 9854

統計調査に関するお仕事です

一登録統計調査員を募集しています

市では国などが行なう各種統計調査に協力していただける登録統計調査員を随時募集しています。

応募資格 20歳以上の人・税務、警察、選挙に直接関係のない人 **統計調査員の仕事** 調査対象の世帯や事業所を訪問し、調査票の配布や記入の指導、調査票の回収・点検など。 **待遇** 調査活動に従事した対価として報酬が支払われます(報酬額は、調査の種類や内容、受持ち件数によって異なります)。 **平成29年度の主な調査** 平成29年工業統計調査、平成29年就業構造基本調査、平成30年住宅・土地統計調査単位区設定

※調査の実施前に登録調査員のご都合を確認した上で従事していただきますが、調査の種類や規模、地域の状況などを考慮して選任しますので、登録後すぐに従事できない場合もあります。

問合せ 総合戦略課 ☎0558 (74) 3066

伊豆市役所からの お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分までです
(年末年始を除く)。

65歳からの肺炎予防

一高齢者用肺炎球菌予防接種一

対象の人には4月上旬にご案内を送ります。公費助成を受けられるのは1人1回今年度限りです。早めに接種をしましょう。

対象者 ①公費助成の有無に関わらず、今までに一度も高齢者用肺炎球菌予防接種を受けていない下記の年齢の人

65歳	昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
70歳	昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
75歳	昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
80歳	昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
85歳	昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生
90歳	昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生
95歳	大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
100歳	大正6年4月2日生～大正7年4月1日生

②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる障がいのある人

接種期限 平成30年3月31日(土)

問合せ 健康支援課 ☎0558 (72) 9861

各種手当額を改定します

一特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当・児童扶養手当一

消費者物価指数の変動に伴い、4月から各種手当の額を改定します。

手当月額

①特別児童扶養手当: 1級51,450円、2級34,270円

②特別障害者手当: 26,810円 ③障害児福祉手当: 14,580円

④児童扶養手当: 支給額が0.1%引き下げられます。

全部支給: 42,290円、一部支給: 42,280円～9,980円

【第2子加算額】全部支給: 9,990円、一部支給: 9,980円

～5,000円 【第3子以降加算額】全部支給: 5,990円、一部

支給: 5,980円～3,000円

問合せ ①～③については社会福祉課 ☎0558 (72) 9863

④についてはこども課 ☎0558 (72) 9864

子どもたちが安全に登校できる よう地域全員で見守りを

一春の全国交通安全運動一

春はさまざまなことが始まる季節です。新入学児童や園児が慣れない道歩く機会が増えます。

希望を胸に学校へ向かう子どもたちが事故に遭うことなく、安全に登校できるよう、皆さんの目で子どもたちを見守っていきましょう。



期間 4月6日(木)～15日(土)

スローガン 安全をつなげて広げて事故ゼロへ

運動の重点 ①歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ③飲酒運転の根絶 ④登下校時の子供の交通事故防止

問合せ 防災安全課 ☎0558 (72) 9867

福祉タクシー・バス・鉄道利用券を交付します

市では、障がい者や高齢者の生き生きとした暮らしの実現や日常生活の交通手段を確保するため、福祉タクシー・バス・鉄道利用券を交付します。

対象 次のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A・Bまたは精神障害者保健福祉手帳1級・2級のいずれかを所持し、在宅生活をしている人

②3月31日現在、満80歳以上(昭和12年3月31日以前に生まれた人)で在宅生活をしている人

助成額 12,000円(100円券120枚)

利用期間 4月1日(土)～平成30年3月31日(土)

交付期間 3月27日(月)から



申請時に必要なもの

○平成29年度福祉タクシー等利用券交付申請書

障がい者…ピンク色、高齢者…薄紫色

※対象者には、3月下旬に申請書を郵送しました。

○①の人…対象者の障害者手帳

②の人…対象者の後期高齢者医療被保険者証

○認め印

申請場所 下記窓口で申請してください。

①の人は、社会福祉課または各支所

②の人は、健康支援課または各支所

注意 施設入所中の人や入院中の人を対象となりません。また『福祉タクシー・バス・鉄道利用券』および『いきいきバス』は、重複して申請することができません。両制度に重複して該当する人は、ご自身に合った助成事業をどちらか選択の上、ご活用ください。

問合せ ①に該当する人…社会福祉課 ☎0558 (72) 9863

②に該当する人…健康支援課 ☎0558 (72) 9860

静岡県の最低賃金額(時間額)は 807 円です

4月は新しく仕事が始まる季節。今一度、県内の最低賃金を確認しましょう。詳細は、静岡労働局のホームページをご覧ください。

静岡県最低賃金(時間額) / 807円(平成28年10月5日効力発生) **特定最低賃金(時間額)** / ○タイヤ・チューブ、ゴムベルト・ゴムホース・工業用ゴム製品製造業: 847円
○鋼鉄、非鉄金属製造業: 882円、はん用機械器具、生産用機械器具・業務用機械器具、輸送用機械器具製造業: 894円
○電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業: 866円
○各種商品小売業: 836円
※詳細は、『静岡県 最低賃金』で検索してください。

問合せ 静岡労働局 ☎054(254)6315

自衛隊一般幹部候補生募集

自衛隊の幹部自衛官となる者(飛行要員含む)を養成する制度です。

応募資格 / 20歳以上26歳未満の大卒者(卒業見込み含む)または28歳未満で大学院修士課程取得者(取得見込み含む)。※短期大学、専門職大学院を除く。外国における学校を卒業した場合で大卒に相当すると認められる人は可。**応募期限** / 5月5日(金) **試験日** / 5月13日(土)・14日(日)※14日(日)は飛行要員希望者のみ。※応募資格の年齢は、いずれも平成30年4月1日現在とします。

問合せ 自衛隊静岡地方協力本部 三島募集案内所 ☎055(989)9111

国道136号下船原バイパス 新トンネルの名称募集!

県沼津土木事務所では、国道136号出口交差点の慢性的な渋滞の緩和や伊豆地域の交通の連絡強化を図るため、国が整備している伊豆縦貫自動車道『天城北道路』の平成30年度の開通にあわせ、国道136号下船原バイパス(伊豆市下船原～月ヶ瀬)を整備しています。

このバイパスで建設中のトンネル(長さ208m)の名称を募集します!



▲完成イメージ図

応募締切 / 4月28日(金)まで(当日消印有効)
応募方法 / ①新トンネルの名前(ふりがな)、②名前の意味・理由、③住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、下記のいずれか方法で、『県沼津土木事務所企画検査課 トンネル名募集係』宛てにご応募ください。

○はがき(〒410-0055沼津市高島本町1-3)
○ファックス(FAX 055-922-6684)
○県沼津土木事務所ホームページ(応募専用フォームへ)
※応募は1通につき1点としてください。
※詳細は、県沼津土木事務所ホームページをご覧ください。

問合せ 県沼津土木事務所 企画検査課 ☎055(920)2211

天城北道路『修善寺IC～大平IC』通行止めのお知らせ

— 通行止め期間中は国道136号に迂回してください —

橋梁架設工事に伴い、天城北道路大平IC下り線(下田方面)通行帯の切替え工事を行ないます。切替え工事に伴い、天城北道路修善寺IC～大平IC間を上下線(三島方面・下田方面)ともに終日通行止めいたします。

通行止め区間 / 天城北道路修善寺IC～大平IC(上下線)
※通行止め期間中は国道136号に迂回をお願いします

通行止め期間 / 4月10日(月)9時～14日(金)17時(予定)

通行止めの解除後は、大平IC下り線(下田方面)の通行帯が切り替わりますので、通行にご注意ください。

問合せ 国土交通省 伊豆監督官詰所 ☎0558(72)5585
小野建設(株)日向佐野道路作業所 ☎0558(99)9188



ごみ処理手数料の免除について

市ではごみ処理手数料の負担軽減のため、以下に該当する場合は指定ごみ袋を一定枚数配布します。

■対象

- ①介護保険法による要介護2～要介護5の認定を受け、紙おむつを使用している在宅世帯
 - ②特別障害者手当受給世帯や日常生活用具給付事業でストマ用装具や紙おむつの助成を受けている身体障がい者(児)のいる世帯
 - ③天災などの災害で被害を受けた人
 - ④地域奉仕活動などで清掃を行なう団体
- ※③、④の詳細は環境衛生課までご相談ください。



申請に必要なもの

- ①認め印、伊豆市家族介護支援事業利用決定通知書または介護保険証及び民生委員もしくは介護支援専門員(ケアマネージャー)の証明
 - ②認め印、特別障害者手当認定通知書または日常生活用具給付決定通知書
- 申請方法** / ①、②は4月3日(月)から、環境衛生課または各支所や社会福祉課、健康支援課で申請してください。
③は環境衛生課に事前相談後、申請してください。
④は随時、環境衛生課または土肥支所で申請してください。

問合せ 環境衛生課 ☎0558(72)9857

視覚障がい相談会のお知らせ

視覚に障がいのある人、見えにくいことで日常生活に不自由を感じている人、またはその家族の人を対象とした相談会を開催します。

身体障害者手帳をお持ちでなくても、相談できますのでお気軽にご参加ください。

とき / 4月22日(土)10時～15時 **ところ** / 生きいきプラザ **対象** / 市内在住の視覚障がいのある人およびその家族(予約不要) **参加費** / 無料 **内容** / 個別相談・補装具・日常生活用具・歩行相談など

問合せ 伊豆視覚障害支援センター(担当:前田) ☎090(3582)2308

みんなの掲示板

市役所以外のお知らせコーナーです

こころの悩みありませんか?

— 精神保健福祉総合相談 —

こころの悩みはありますか?『眠れない』『家族の様子が気になる』『病院に通院しているが、早く社会復帰したい』『誰かに監視されていて気も休まらない』などなど精神保健福祉に関する相談なら何でもお受けします。

とき / 5月16日(火)14時～16時 **ところ** / 東部健康福祉センター修善寺支所(修善寺生きいきプラザ内)
内容 / 精神保健福祉に関する相談 **従事者** / 医師と東部健康福祉センター修善寺支所のスタッフ **実施方法** / 個室完備、完全予約制(3日前までに予約をお願いします)

申込み・問合せ 東部健康福祉センター 修善寺支所 ☎0558(72)2310



手話に触れてみませんか?

— 手話奉仕員養成講座受講生募集 —

手話の成り立ち、聴覚障がい者との交流、手話で会話をする楽しさなど、いろいろな手話の世界を知ることができます。あなたも手話を覚えて、一緒に楽しく会話をしましょう!

とき / 毎週月曜日10時～12時(祝日の場合、火曜日)

※5月8日(月)から全42回

ところ / 生きいきプラザ

定員 / 20人

テキスト代 / 3,240円(税込)
※厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム対応テキストを使用します。
申込み / 4月25日(火)までに、伊豆市社会福祉協議会へお電話ください。

申込み・問合せ 伊豆市社会福祉協議会 ☎0558(83)3013



『3歳児親子体操教室』会員募集

平成29年度に3歳児になるお子さんと、その保護者を対象に親子体操教室を開催します。親子一緒に楽しみましょう。対象は、修善寺・天城・中伊豆の人です。

とき／4月27日、5月11日・18日・25日、6月1日・8日・15日・22日・29日、7月6日(予備日7月13日) ※いずれも木曜日
A組9時30分～10時30分、**B組**10時45分～11時45分
申込み開始／4月11日(火)9時より **ところ**／修善寺体育館
定員／A・B組それぞれ先着25組50人 **講師**／熊谷五月氏
参加費／3,000円(1組2人) **持ち物**／体育館シューズ、タオル、飲み物※動きやすい服装でお越しください。

申込み・問合せ
 NPO 法人伊豆市体育協会
 ☎0558(72)5935



JSA ボールエクササイズで身体の動きを軽くしよう!

平成29年度JSAエクササイズ1期を開催します。JSAとはボールを使った運動で、押圧で関節の正常な動きを導きます。リラックスしながらボールに身体をゆだねるだけ! 身体の動きが軽く感じますよ。

とき／4月12日・19日・26日、5月10日・17日・24日・31日
 6月7日・14日・21日の水曜日19時～20時
ところ／生いきプラザ **持ち物**／厚めの敷物(ヨガマット)、飲み物 **講師**／梅原淳子氏 **参加料**／4,000円(全10回)
 1回600円。ボール代:1球1,260円
 ※JSAでは専用のボールを2球使用します。
 ※随時受け付けています。また、体験や見学もできます。
 参加費1回600円、ボールリース代100円(2個)

申込み・問合せ
 NPO 法人伊豆市体育協会 ☎0558(72)5935

ゴールデンウィークは静岡市へ行こう!

—伊豆市民限定 GW優待キャンペーン—

今年も静岡市・伊豆市連携交流事業を行ないます! 伊豆市にお住まいの方は期間中に静岡市内アミューズメント施設をお得な優待価格で利用できます!

問合せ 静岡市企画課 ☎054(221)1287

対象／伊豆市に住所がある人
期間／4月29日(土・祝)～5月7日(日)
方法／免許証、保険証など住所が分かるものを提示してください。



対象施設	施設情報	優待・特典
東海大学・海洋科学博物館／自然史博物館	ところ／静岡市清水区三保2389 営業時間／9時～17時 定休日／火曜日(祝日除く) 問合せ ☎054(334)7711	共通券／大人1,800円⇒1,440円、小人900円⇒720円 海洋／大人1,500円⇒1,200円、小人750円⇒600円 自然史／大人1,000円⇒800円、小人500円⇒400円
日本平川崎家	ところ／静岡市清水区草薙673 営業時間／10時～16時 問合せ ☎054(334)1326	店内商品を1,000円以上お買い上げの場合100円割引、1,000円以上のお食事をご注文の方にはコーヒーまたはジュース1杯を無料にてご提供します。
静岡鉄道(株)・日本平ロープウェイ	ところ／静岡市清水区草薙597-8 営業時間／9時10分～16時30分 問合せ ☎054(334)2026	運賃／大人往復1,100円⇒990円、片道600円⇒540円。小人往復550円⇒500円、片道300円⇒270円
フェルケール博物館	ところ／静岡市清水区港町2丁目8-11 営業時間／9時30分～16時 定休日／月曜日(祝日除く) 問合せ ☎054(352)8060	入館料／大人400円⇒320円、中高生／300円⇒240円、小学生／200円⇒160円
エスパルスドリームプラザ『観覧車ドリームスカイ』	ところ／静岡市清水区入船町13-15 営業時間／10時～20時 問合せ ☎054(354)3360	利用料／大人500円、小人300円 ※係員に身分証明書を提示すると100円キャッシュバックします。
清水港バイクルーズ『船弁(弁当)クルーズ』	※要予約(前日正午まで) 問合せ ☎054(353)2222	クルーズ料金／大人2,780円⇒2,680円、小人2,230円⇒2,180円

※詳細は、各施設まで直接お問い合わせください。

中伊豆の絶景のロケーションで野菜づくりを楽しみませんか

中伊豆体験農園一般農園区画の利用者を募集します。富士山が一望できる絶景のロケーション、自然環境に囲まれた中で野菜づくりや自然とのふれあいを楽しんでみませんか。

農園所在地／伊豆市下白岩 1160 **募集区画**／一般農園区画7区画(1区画約40㎡) **利用料**／年額12,340円
利用時間／8時30分～17時(冬季は16時)

中伊豆体験農園の特徴①管理組合員が常駐し、農作業に関する相談を受け付けます。②管理棟に鍬やスコップなどを備え、無料でお使いいただけます。③耕耘機による作業や小分け肥料・堆肥を有料で提供しています。④管理棟に休憩室・男女別トイレ・シャワールームがあります。



申込み・問合せ
 中伊豆体験農園管理組合 ☎0558(83)1993
 または ☎080(2618)8744

ふれっぷでからだを動かそう!

—新教室『ふれっぷ体操クラブ』誕生—

中伊豆室内温水プールふれっぷに4月から新しく陸上運動の教室が誕生します!

教室の内容など

曜日	時間	内容
火	9時～10時	ゆるゆるリラックス(ストレッチボール)
水	9時45分～10時30分	ロコモ体操
木	9時45分～10時30分	伊豆っ子体操(1歳半～3歳)
	11時15分～12時	親子フラダンス
	13時30分～14時20分	健康フラダンス
金	9時30分～10時30分	健康ヨガ
	9時30分～10時45分	ノルディックウォーキング
	16時～17時	HIP-HOP DANCE(園児～小2)
	17時～18時	HIP-HOP DANCE(小3～大人)

参加料金／1回1,000円(伊豆っ子体操、親子フラダンスは親子で1,000円)※体験500円(1回のみ) **参加方法**／前日までの予約が必要です。プール受付、もしくはお電話にてお申し込みください。各教室の持ち物などの詳細はプールへお問い合わせください。

申込み・問合せ
 中伊豆室内温水プールふれっぷ ☎0558(75)7575



順天堂大学医学部附属静岡病院 市民公開講座(手話通訳付き)

今回は『おしっこのお困りではありませんか?』をテーマに、当院泌尿器科の藤田和彦教授より講演をしていただくこととなりました。

市内外のどなたでもご参加いただけますので、皆さんお誘いあわせの上お気軽にご来場いただきますようお願いいたします。

テーマ／おしっこのお困りではありませんか?
とき／4月24日(月)17時30分～18時30分(開場17時)
ところ／順天堂大学医学部附属静岡病院管理棟4階
講師／藤田和彦教授(順天堂大学医学部附属静岡病院泌尿器科) **定員**／先着100人 **参加方法**／申込み不要、参加無料。当日、直接会場までお越しください。

問合せ 順天堂大学医学部附属静岡病院
 地域医療連携室 ☎055(948)3111

応急手当普及員講習を開催します

勤め先などで救急法を指導する『応急手当普及員』を養成します。内容は、救命に必要な応急手当の基礎実技、基礎医学等の指導要領です。

とき／5月22日(月)23日(火)24日(水)の3日間
 9時～17時(計24時間) **ところ**／田方中消防署3階研修室(伊豆の国市白山堂327-1) **対象**／函南町、伊豆市、伊豆の国市の在住者または在勤者 **定員**／先着30人
参加費／無料※但し当日使用するテキストは各自(有料)にて準備していただきます。詳細は申込み時にお問い合わせください。 **申込み期間**／4月15日(土)から5月6日(土)まで※定員となり次第、募集は終了致します。

申込み方法／消防署にて、申し込み手続きを行なってください。なお、状況により実施日を変更・延期する場合があります。

問合せ 田方中消防署 ☎0558(76)0119
 田方北消防署 ☎055(978)0119
 田方南消防署 ☎0558(74)0119
 西出張所 ☎0558(98)0119

ひとりで悩まず気軽に相談を

—田方教育会館『教育相談室』—

児童、生徒、保護者の皆さん、1人で悩まず誰でも気軽に相談ください。相談は無料で匿名でも可能です。秘密は厳守します。2人の相談員が対応します。

とき／毎週月～金曜日9時～17時(月曜日は13時まで)
ところ／田方教育会館 教育相談室(伊豆の国市吉田)
内容／いじめ、不登校、性格、行動、学習、進路、学校生活、しつけ、発達障害、家庭教育など、電話や直接の面接にて伺います。※面接の場合は事前の連絡をお願いします。

申込み・問合せ
 田方教育会館『教育相談室』 ☎0558(76)8228

市役所組織の変更

平成29年度の市役所組織は次のとおりです。

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 【総合政策部】
○総合戦略課
- 公民連携推進室
○秘書室
【総務部】
○総務課
○財務課
- 契約検査室
○各支所
○防災安全課 | 【市民部】
○市民課
○税務課
○環境衛生課
○清掃センター
【健康福祉部】
○社会福祉課
○保険課
○こども課
- こども園
○健康支援課 | 【産業部】
○農林水産課
○観光商工課
○東京オリンピック・パラリンピック推進課
【建設部】
○用地管理課
○都市計画課
○建設課
○上下水道課 | 【会計管理者】
○会計課
【教育部】
○教育総務課
○学校教育課
○社会教育課
- 図書館
【議会事務局】
○議会事務局 |
|--|--|--|---|

※税務課と収納課を統合し、税務課となりました。
 ※伊豆市産業振興協議会の法人化に伴い、DMO推進室を廃止しました。

来月の予定 5月

1	月		17	水	
2	火		18	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
3	水・祝		19	金	
4	木・祝	●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	20	土	
5	金・祝		21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	●健康相談・フッ化物塗布(生きいきプラザ) ●おとなの健康相談(生きいきプラザ)
8	月	●2歳児2.6歳児歯科健診・フッ化物塗布(生きいきプラザ)	24	水	●健康相談・フッ化物塗布(土肥保健センター)
9	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	25	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
10	水		26	金	●健康相談・フッ化物塗布(中伊豆ふれあいプラザ) ●館内整理日(修善寺図書館)
11	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	27	土	●サイクルフェスティバル伊豆(日本サイクルスポーツセンター)
12	金	●1歳6カ月児健診(生きいきプラザ)	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月		31	水	
16	火				

よりよい川づくりのために

一狩野川河川愛護モニター募集

沼津河川国道事務所では、平成29年度の狩野川愛護モニターを行なっていただける人を募集しています。

活動内容／河川愛護モニターの活動は、日常生活の範囲で知り得た情報を伝えていただくほか、地域住民への河川愛護思想の普及・啓発につとめていただくことなどです。

活動範囲／狩野川の河口から修善寺橋までのうちの活動が範囲

委嘱と任期／中部地方整備局長より委嘱します。任期は、7月1日(土)から平成30年6月30日(土)までです。ただし、制度改正などにより、期間満了前に委嘱を終了する場合があります。

募集人数／4人 **手当て**／有り
応募資格／満20歳以上の心身とも健康で、狩野川近隣にお住まいの人、狩野川に接する機会が多く、愛着を感じている、また河川愛護に関心をお持ちの人。

応募方法／封書、はがきまたは、メールにて①～⑫の事項を記入の上、送付してください。

- ①氏名(ふりがな) ②年齢③性別④郵便番号・住所
 - ⑤電話番号⑥メールアドレス(お持ちの人) ⑦職業
 - ⑧河川愛護モニター活動を行なえる範囲(狩野川に架かる橋を参考に記載してください。例:河口～香貫大橋)
 - ⑨モニターとしての活動可能頻度(例:週1回など)
 - ⑩自治会などの地域に密着した活動への参加経験の有無およびその活動内容
 - ⑪応募理由(狩野川への想いなども含めて記載ください)
 - ⑫過去の河川愛護モニターの経験の有無およびその時期
- 応募期限**／5月8日(月) 必着
選考方法など／募集人数以上の応募があった場合は、活動範囲全域にモニターを配置できるような地域構成を考慮して、⑩⑪などを参考に選考します。選考結果は、6月上旬ごろに郵便または、メールにて通知します。

申込み・問合せ
 410-8567 沼津市下香貫外原 3244-2
 国土交通省中部地方整備局 沼津河川国道事務所河川管理課
 河川管理係 河川愛護モニター担当 ☎055(934)2011
 メール: cbr-nmz-kawakan@mlit.go.jp

5月の各種相談

◆**無料法律相談(要予約)**
 相続・離婚・交通事故などの相談
 とき／24日(水) 10時～12時
 ところ／生きいきプラザ
予約・問合せ
 市民課☎0558(72)9858

◆**行政相談(要予約)**
 国の行政への苦情や要望、問い合わせなど
 とき／9日(火) 9時～12時
 ところ／生きいきプラザ
予約・問合せ
 市民課☎0558(72)9858

◆**結婚相談(1日相談会)**
 結婚に関する相談
 とき／13日(土) 10時～20時
 ところ／生きいきプラザ
問合せ 市民課☎0558(72)9858

◆**職業相談(予約不要)**
 ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口
 とき／平日9時30分～17時
 ところ／伊豆市地域職業相談室(柏久保)
問合せ 伊豆市地域職業相談室
 ☎0558(74)3075

◆**消費者相談(随時受付)**
 悪質商法被害など消費生活に関する相談
 とき・ところ／平日9時～16時・市民課
 ※火・木曜日は消費生活相談員駐在(月・金曜日は伊豆の国市にも駐在対応可)
問合せ 市民課☎0558(72)9858

◆**障がい者福祉相談会(予約不要)**
 障がいに関する相談
 とき／22日(月) 13時30分～15時30分
 ところ／生きいきプラザ
相談・問合せ
 社会福祉課☎0558(72)9863
 サポートセンターゆめわーく
 ☎0558(75)5600
 伊豆医療福祉センター
 ☎055(949)1418

◆**人権相談(要予約)**
 家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談
 ※どの地区の人でもご相談できます。
 とき／9日(火) 10時～12時
 ところ／生きいきプラザ
予約・問合せ
 社会福祉課☎0558(72)9862

5月の納期限

- 市営住宅・駐車料金(4月分)、介護保険料、保育園保育料(4月分)……………1日
- 幼稚園授業料・給食費、水道料金(修善寺地区以外)、温泉料金……………25日
- 固定資産税、市営住宅・駐車料金(5月分)、保育園保育料(5月分)、軽自動車税……………31日

公共施設の休業日

- 市役所 … 土・日・祝日
- 図書館 … 月曜日
- 清掃センター … 土(11時～)・日・祝日
- 中伊豆室内温水プール … 月曜日
- 天城温泉プール ………………火曜日
- イズシカ問屋 … 火・金曜日
- 湯の国会館 … 水曜日
- 伊豆市資料館 … 木曜日
- 虹の郷 ………………無休

伊豆市の人口 男:15,246人 女:16,524人 計:31,770人 世帯数:13,413世帯

(平成29年3月1日現在)



廃校の廊下とあるおぼろかな
 鳥田 武重

風起ちて散らす白梅夕日中
 森嶋 富美子

ハンカチにもらひて匂ふ露のたう
 石井 ふじ枝

あたたかや 屈めば猫のすり寄り来
 瀧瀬 のり子

ささくれの手を揉む日向ぼこりかな
 井部 久枝

森君ちの水道今朝は凍ったと
 原京



えんどう 遠藤 さわちゃん (牧之郷)



しもやま りひと 下山 璃人ちゃん (牧之郷)



みやした りお 宮下 莉緒ちゃん (梅木)



もりしま ゆうな 森島 結菜ちゃん (青羽根)



こうの かほ 紅野 花歩ちゃん (青羽根)



ささき いおり 佐々木 伊織ちゃん (冷川)



さかのうえ らいと 坂ノ上月翔ちゃん (牧之郷)



あきつ かなと 秋津 奏和ちゃん (田代)



やまぐち かいへい 山口 権平ちゃん (田代)



歯っぴい kids 3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ こども課 ☎0558(72)9864



もりしま あこ 森嶋 彩心ちゃん (青羽根)



かつま ゆい 勝俣 結生ちゃん (大平柿木)



あさかわ ゆうき 浅川 夕輝ちゃん (小土肥)



しみず しゅうと 清水 崇翔ちゃん (修善寺)



あだち かなと 足立 奏和ちゃん (柏久保)



ひょうこくるみ 兵庫 胡桃ちゃん (青羽根)



うめはら いつき 梅原 愛月ちゃん (修善寺)



わたなべ さな 渡邊 早奏ちゃん (熊坂)



おおかわ ななせ 大川 七彩ちゃん (青羽根)



すずき ほのか 鈴木 穂歌ちゃん (上船原)



すずき いろは 鈴木 彩巴ちゃん (雲金)



きたむら そうた 北村 蒼汰ちゃん (松ヶ瀬)



すずき はるき 鈴木 陽輝ちゃん (修善寺)

KURURA Vol.4 完成!!



3月4日(土)に生きいきプラザにて『KURURA Vol.4』の完成発表会を実施しました。子どもたちは完成したKURURAを手に取り自分たちが取材した記事や写真、そしてイラストがデザインされた冊子にとっても喜んでいました。当日は、伊豆市長をはじめ関係者が見守る中、取材先での様子やこのKURURAに対する思いなどの感想を述べてもらいました。『今まで住んでいても知らなかった良い所をたくさん知れて良かった!』『取材が楽しかった!』『来年も参加したい!』などなど、発表の内容も素晴らしく、半年間の活動で子どもたちがとても成長した姿を見ることができました。今回は市内の小学5年生から中学3年生が参加してくれてきましたが、もっと市内の子もた

ちに参加していただき、伊豆の素晴らしさを発見する機会にしていただければと思います。発表会後は修善寺駅にて乗降する観光客の皆さんに配布させていただきました。1人でも多くの方がこのKURURAの情報をたよりに、伊豆を楽しんでいただければとの思いが子どもたちの中にあっただけです。ぜひ、次号も続けられるように皆さんのご協力をお願いします。先月号でお願いしました、クラウドファンディングも皆さんのご協力で目標額を達成することができました。KURURAは伊豆市若者交流施設9izulにて配布しています。 KURURA制作実行委員会 スタッフ一同

5月休日当番医

- 3日(水・祝) すずき耳鼻咽喉科小児科(柏久保) ☎0558(72)0902
4日(木・祝) 中島病院(松ヶ瀬) ☎0558(87)0333
5日(金・祝) つちやクリニック(伊豆の国市田京) ☎0558(77)1511
7日(日) 紀平クリニック(柏久保) ☎0558(72)5521
14日(日) 今野医院(八幡) ☎0558(75)7050
21日(日) I・I-奥熱海クリニック(伊豆の国市浮橋) ☎0558(79)1100
28日(日) すずき耳鼻咽喉科小児科(柏久保) ☎0558(72)0902

2次救急指定病院 365日 24時間
伊豆赤十字病院(小立野) ☎0558(72)2148
※夜間・時間外の受診については事前にお電話でご相談ください。

伊豆市健康ホットライン 365日 24時間
医療スタッフが相談にお答えします!
お気軽にご相談ください。 ☎0120(235)124

図書館でお話会

- 図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。
★日曜日のお話会(修善寺)3歳以上
毎月第1・3日曜日15時30分~16時
★小さい子のお話会(修善寺)0~3歳
3日(水)10時30分~11時
★おはなしタイム(中伊豆) 幼児・児童
13日・27日(土)14時~14時30分
★おはなしタイム Baby (中伊豆) 乳幼児
10日・24日(水)10時30分~10時50分
★うりぼうおはなしかい(天城)0歳~3歳
11日(木)10時30分~10時50分
★おはなしかい(天城)4歳~小学生低学年
20日(土)14時~14時30分
★おはなしの会(土肥)小学生以下
13日・27日(土)10時30分~11時
申し込み不要 時間までにお集まりください。

遊びにきてね!
Table with 2 columns: 園庭開放, 実施日
修善寺東こども園 毎週火曜日
熊坂こども園 毎週水曜日

子育て支援センター
親子で気軽に集まって交流する場です。お子さんとぜひお越しください。
実施日/月曜日~金曜日
わんぱく広場のみ月(不定期)・金曜日 ※なかいず認定こども園が
※行事などによりお休みする場合があります。

子育て支援センター・施設 実施時間
Table with 2 columns: 施設, 実施時間
のびのび広場(修善寺保育園) 9時~15時
わんぱく広場(生きいきプラザ) 9時30分~11時30分
すいすい(こども園あゆのさと) 9時~15時
にこにこフロア(土肥こども園) 9時30分~11時30分
いないいないばあ(あまぎ認定こども園) 9時30分~15時
ちびっこサロンわらぼ(原保保育園) 9時30分~14時30分
ひよこくらぶ(なかいず認定こども園) 9時30分~15時

取材後記
2月23日(木)富士山の日に、修善寺駅の改札出口手前に達磨山から見た富士山の眺望の写真パネルが2点お披露目されました。1点は83年前のニューヨーク万博に出展された写真です。当時、山梨県や長野県などの場所でも撮影が行なわれたようですが、その中から達磨山が選ばれたそうです。
確かな記録は残っていませんが、「この写真なら海外の人に『日本は美しい!』と思ってもらえるはず。」「そんな理由だったに違いありません。本当に光栄なことですね。」

FMIS 87.2MHz
市役所からのお知らせ
月~金曜日 7時30分~、12時30分~、18時15分~
土・日曜日 8時35分~
市役所からこんにちは
水曜日 17時30分~
再放送 日曜日 9時15分~
FMISにて、各種市役所情報を発信中!

道の駅
天城越え

しゃくなげ

石楠花フェスタ

4月29日(土)～5月7日(日)

8時30分～16時30分 昭和の森天城グリーンガーデン

問合せ 昭和の森会館 ☎0558(85)1110



イベント
期間中

- 木工づくり体験 (無料)
- 博物館ジオクイズ
- 石楠花苗木販売
- 八丁池トレッキングガイドツアー
- 道の駅各店舗特典あり!



5月のピックアップイベント

★観光情報について：伊豆市観光案内所(修善寺駅構内) ☎0558(99)9501

- GW サイクルカーニバル 3日(水・祝)～5日(金・祝) **問合せ** 日本サイクルスポーツセンター ☎0558(79)0001
(日本サイクルスポーツセンター)
- GW イベント 5月上旬 **問合せ** 修善寺虹の郷 ☎0558(72)7111
(修善寺虹の郷)
- 修禅寺弘法市 毎月 21日 **問合せ** 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501
(修禅寺境内)
- 修禅寺御膳 16日(火)～18日(木) **問合せ** 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501
(修禅寺・定員22人の予約制・有料)
23日(火)～25日(木)
- 狩野川鮎釣り解禁 5月下旬 **問合せ** 狩野川漁業協同組合 ☎0558(72)5945
(修善寺・天城湯ヶ島)
- サイクルフェスティバル伊豆 27日(土) **問合せ** 伊豆市観光商工課 ☎0558(72)9911
(日本サイクルスポーツセンター)

東京 2020 大会開催日程

- ーオリンピックー平成 32 年 (2020 年) 7 月 24 日 (金) ～ 8 月 9 日 (日)
 - トラック・レース…平成 32 年 (2020 年) 7 月 30 日 (木) ～ 8 月 4 日 (火)
 - マウンテンバイク…平成 32 年 (2020 年) 8 月 8 日 (土) ～ 9 日 (日)
- ーパラリンピックー平成 32 年 (2020 年) 8 月 25 日 (火) ～ 9 月 6 日 (日)
 - トラック・レース…平成 32 年 (2020 年) 8 月 27 日 (木) ～ 30 日 (日)

※招致段階でのスケジュールのため、今後競技開催日程が変更する可能性もあります。

伊豆市は、東京 2020 大会自転車競技 (トラック・レース/マウンテンバイク) の開催地です。



HOST VENUE

